

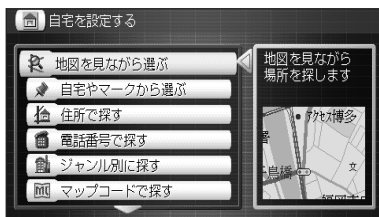
自宅を設定する

自宅の場所を設定しておく、自宅までのルートを簡単に作ることができます。

1 **メニュー** を押し、カーソルキーで【**設定を変える**】(設定)を選び、**OK** を押し → 【**自宅を設定する**】を選び、**OK** を押し



2 場所を探す方法を選び、**OK** を押し → 自宅にしたい場所を決め、**OK** を押し



- 場所の探し方 85～90ページ
- 自宅が設定され地図画面に戻る。
- 自宅地点に マークを表示。
- 自宅は1カ所のみ設定できます。

使う前に OKメニューの項目とはたらき／自宅を設定する／案内の種類と使いかた

案内の種類と使いかた

本機には4種類の案内方法があります。お好みに応じてお使いください。

<p>目的地だけを決めて、今いる場所からルートを作り、案内を始めたい</p>	<p>らくらくルート案内 知らない場所で目的地までの道が分からなくなったときに使うと便利です。 (85 42ページ)</p>	
<p>目的地と出発地を決めてルートを作り、案内を始めたい 目的地までの間に立ち寄りしたい場所を決めながらルートを作りたい</p>	<p>ルート案内 事前にドライブ計画を立てたり、ドライブの途中に立ち寄りしたい場所を設定したいときなどに使うと便利です。 (85 47ページ)</p>	
<p>今いる場所を表示するだけにしたい (ルートは作らない)</p>	<p>現在地案内 自分がどこを走っているのか、周辺には何があるのか、などを確認できます。 (85 49ページ)</p>	
<p>自宅までのルートを簡単に作りたい</p>	<p>帰宅ルート案内 登録した自宅までのルートを作り、案内をします。(85 49ページ)</p>	

作成したルートの保存について

下記の操作を行うと元のルートが消えます。ルートを保存しておきたい場合は、ルートを登録してください。
(登録のしかた 85 68ページ)

- 新しくルートを設定したとき
- メインメニュー内の【登録したルートを使う】で登録していた別のルートを選び、ルートを見たり、案内を開始したとき

行き先だけを決めてルートを作り、走行する (らくらくルート案内)

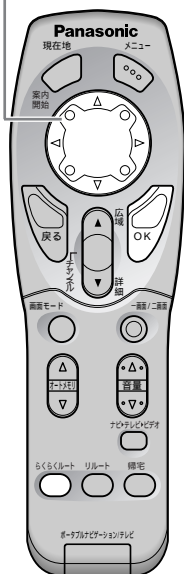
表示されているところに行き先にする

行き先だけを決めて、今いる場所から行き先までのルートを簡単に作成できます。

まず確認してください！現在地を表示(測定)しましたか？ (☞ 32ページ)

- お買い上げ時は、東京駅が出発地になっていますが、現在地が測定されると、次からは最後に測定した地点を出発地とするルートを作ります。

カーソルキー



1 カーソルを行きたい場所(目的地)に合わせ、らくらくルートを押す

- 目的地はできるだけ詳細な縮尺で設定してください。
- 「地点(出発地・目的地・経由地)を設定するときは」(☞ 64ページ)
- 「場所を探す」(☞ 85～90ページ)
- 「目的地は有料道路上の場所ですか」と表示したときは☞ 64ページ



カーソル



OKメニューから操作する場合

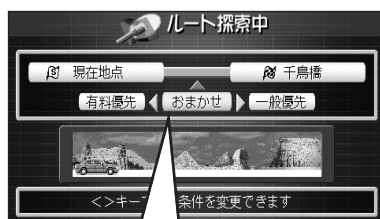
- 1 カーソルを行きたい場所に合わせ
OKを押す
- 2 カーソルキーで【ここに行く】を選び、
OKを押す



2 カーソルキー(◀▶)でルート探索条件

【有料優先】【おまかせ】【一般優先】のいずれかを選ぶ (☞ 43ページ)

- 探索条件は「ルート探索中」の表示が出ている間に選んでください。
- 目的地までのルートを探し始める。
- 探索が終わるとルート案内を始めます。
- 案内中の画面の見かた ☞ 50ページ
音声ガイドについて ☞ 59ページ



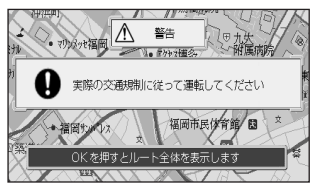
はじめは【おまかせ】が選ばれています。

(選んでいる項目は黄色で表示)



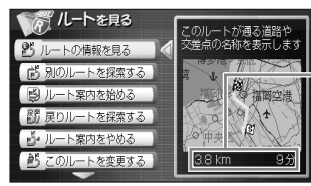
ルート探索の後にルートを確認するには

- ① 「OKを押すとルート全体を表示します」というメッセージが表示されている間に(約6秒間) **OK** を押す



- メッセージ表示中に **OK** を押さなかった場合は、ルート案内が始まります。
- 走行中は操作できません。

- ② 【ルートの情報を見る】を選び、**OK** を押す
- ③ 【地図で確認する】を選び、**OK** を押す
 - ルートダイジェスト 45ページ



目的地までの距離と所要時間のめやす

- 設定した車の平均速度(71ページ)をもとに算出されます。
- 別のルートを作るには、【別のルートを探索する】を選び、**OK** を押す(46ページ)

ルートの探索条件について

おまかせ探索 目的地(または経由地)までの距離に応じて、高速(有料)道路と一般道路のどちらを優先するかを、自動で判断しながらルートを作ります。

有料優先ルート探索 できるだけ高速(有料)道路を使ったルートを作ります。出発地と目的地が近い場合や、利用できる高速(有料)道路が近くにない場合、一般道路でのルートになることがあります。

一般優先ルート探索 できるだけ一般道路を使ったルートを作ります。関門橋、鳴門大橋、瀬戸大橋、関西空港道路など、一般道路がないところでは有料道路を利用してルートを作成します。

- ルートを作ったあと、探索条件を変えてルートを作り直すこともできます。(67ページ)

作成したルートについて

- ルートが気に入らないとき → ルートを変更できます。(65ページ)
- ルートを確認するには 44ページ
- 目的地または現在地が一般道路上なのに有料道路を利用したルートが作られたとき(またはその逆のとき) 64ページ「地点(出発地・目的地・経由地)を設定するときは」
- すべての道路に対してルートが作られるわけではありません。国道などから外れた場所を目的地に設定した場合、目的地周辺の道路(高架や防音壁のある道路や細街路など)によってはルートが作られず、もよりの道路の途中から赤と黄色の線で結びます。この場合は、目的地付近の実際の道路状況に従って運転してください。
- 地図画面上に実線で表示しているフェリー航路も自動でルート設定ができます。点線で表示しているフェリー航路はルート設定できません。

お願い

- ルート設定や確認・編集などは、エンジンをかけてパーキングブレーキを引き、停車したまま操作してください。
- ルート探索中に次の操作をすると、そのルートで設定した内容が消えます。始めからやり直してください。
 - 電源を切る
 - エンジンをかける
 - ナビテレビビデオ を押す

お知らせ

- ルート案内を中止するには → **戻る** を押す(地図画面に戻る)
- 探索中に探索条件を変えると、探索時間が少し長くなります。
- 地図からルートの表示を消したいとき → 63ページ「ルート案内と現在地案内を切り替える」
- 地図画面に戻るには → 地図画面が表示されるまで **戻る** を押す
- ルート探索中に表示される車のデザインは、お好みに合わせて変えることができます。(73ページ)

ルートを確認する

ルート案内を始める前に、作成したルート の情報を2つの方法で確認できます。

ルートダイジェスト 走行する道路名や距離などを表示します。

ルートスクロール 地図上でルートをたどって確認します。

カーソルキー



1 **メニュー** を押し、カーソルキーで【**ルートを見る**】(**ルート**)を選び、**OK** を押す



2 【**ルートの情報を見る**】を選び、**OK** を押す



目的地までの距離と所要時間のめやす

- ルートダイジェスト画面を表示。(P.45ページ)
- ルート探索後、「OKを押すとルート全体を表示します」のメッセージ表示中に**OK**を押しても、右の画面を表示。
- 情報を見ずに、ルート案内を始めたいときは、【**ルート案内を始める**】を選び、**OK**を押す。
設定した車の平均速度(P.71ページ)をもとに算出されます。

3 カーソルキー(▲▼)でカーソル(赤色の▶マーク)を上下に動かし、見たい道路・交差点のところに合わせる

ルートダイジェスト画面



- 出発地から順にルートの確認ができます。

4 地図で確認したいとき
カーソルキー(◀▶)で【**地図で確認する**】を選び、**OK**を押す

ルートスクロール画面



- 手順③で選んだ道路・交差点の場所をルートスクロールで表示。(P.45ページ)
- ルート案内を始めたいときは、【**ルート案内を始める**】を選び、**OK**を押す。

ルートダイジェスト画面について

カーソル(▶マーク)
カーソルキー(▲▼)で動かす。
▲ ... 出発地に近くなる
▼ ... 目的地に近くなる

道路の種類
一般道路：緑色で表示
有料道路：青色で表示



通過する交差点の名称
交差点の名称が不明の場合は、「交差点」とだけ表示。

道路の名称と距離
ルート案内で通る道路の名称と、その道路を走行する距離の目安を表示。

出発地・経由地・目的地の名称
 : 出発地
 : 経由地
 (数字は何番目かを表す)
 : 目的地

続きがある場合に表示

ルートスクロール画面での操作

地図を動かすには
→ カーソルキー(▲▼)を押す
▲ 目的地方向へ動く
▼ 出発地方向へ動く
(ルートに沿って地図が移動する)

目的地に近くなる
上(▲)
↓
出発地に近くなる
下(▼)



縮尺を変えるには → を押す
● 100 m縮尺より詳細にはなりません。

ルートダイジェストに戻るには → を押す

ルート案内を始めるには
→ カーソルキー(◀▶)で【ルート案内を始める】を選び、 を押す

ルートスクロール画面で表示された地点を地図画面で見るとは、
→ カーソルキー(◀▶)で【地図を表示する】を選び、 を押す

- 地図画面に戻る。
再度、ルートを確認するときは、44ページの手順①からやり直す。
- 地図を表示した後にルート案内を始めたいときは → を押す

お知らせ

- ルートスクロールで地図を動かしたあと、ルートダイジェストの画面に戻っても、最初に表示させた道路・交差点にカーソル(▶マーク)を表示します。

行き先だけを決めてルートを作り、走行する(らくらくルート案内)

違う行きかたのルートを探す(3ルートバリエーション)

現在使っているルート(最初に作成したルート)の他に、違う行きかたのルートをあと2つ探索し、合計3つのルートから好きなものを選ぶことができます。

ただし、経由地を設定している場合は、この機能ははたらきません。

メニュー

- 1 を押す → **【ル-トを見る】(ルート)** を選び、
 を押す → **【別のルートを探索する】** を選び、
 を押す

- 別のルートを探索し始める。



- 2 探索された3つのルートからカーソルキー(▲▼)で使いたいルートを選び、 を押す

バーと枠の色が上から順に緑、赤、青で表示され、地図上のルートの色に対応しています。

目的地までの距離(km)
 所要時間¹(時間 分)

1 設定した車の平均速度(※71ページ)をもとに算出されます。
 あくまでも目安としてください。



3つのルートは緑、赤、青で表示します²。

ルートが重なっている場合は、カーソルキーで選んだルートが一番上に表示されます。

2 緑、赤、青の、どのルートを選んでも、ルート案内時には、一般道路は黄色、有料道路は青色のルートで表示します。(画面の見かた※50ページ)

- 3 ルート案内を始めたいときは **【ルート案内を始める】** を選び、 を押す
 ルートを確認したいときは **【ル-トの情報を見る】** を選び、 を押す

- 選んだルートのルートダイジェストを表示。(※45ページ)



お知らせ

- 3つのルートは、条件などにより同じ行きかたのルートを作ることがあります。これらと異なるルートを作る場合には、経由地を設定するか、探索条件を変更するなどの、ルートの変更を行ってください。(経由地の設定、探索条件の変更について※65、67ページ)

行き先と出発地を決めてルートを作り、走行する (ルート案内)

ひとつのルートの中に行き先を9カ所まで決めることができます。また現在地以外を出発地にもすることができます。

カーソルキー



1 カーソルを最初に行きたい場所 (行き先)に合わせ、**OK** を押す

- 行き先はできるだけ詳細な縮尺で探してください。
- 「地点 (出発地・目的地・経由地) を設定するときは」 (64 ページ)
- 「場所を探す」 (85 ~ 90 ページ)



2 カーソルキー (▲▼) で【最初の行き先にする】を選び、**OK** を押す

- 「目的地は有料道路上の場所ですか」と表示したときは 64 ページ



3 次の行き先を決める場合は**はい**を、決めない場合は**いいえ**を選び、**OK** を押す

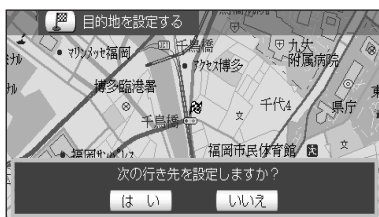
【はい】を選んだとき

- 1 【地図を見ながら選ぶ】を選び、**OK** を押す
- 2 カーソルを次に行きたい場所に合わせ、**OK** を押す

- 最後に設定した行き先が目的地となり、途中の行き先は経由地になります。
行き先は、85 ~ 90 ページの方法でも選べます。

【いいえ】を選んだとき

→ 48 ページの手順 ④ に進む



行き先と出発地を決めてルートを作り、走行する（ルート案内）

カーソルキー



4 出発地を変更する場合は【する】を、
変更しない場合は【しない】を選び、
OKを押す

【する】を選んだとき
→ 47ページの手順③の①～②
と同じ操作で出発地を決める

【しない】を選んだとき
→ 現在地が出発地になる

- 目的地までのルートを探し始める。
利用する道路(一般/有料)は「おまかせ」
で探索します。
- 経由地間ごとにルート探索条件を変えた
いときは 67ページ
- 探索が終わると、ルート案内を始めます。



お願い

- ルート設定や確認・編集などは、エンジンをかけてパーキングブレーキを引き、停車したまま操作してください。
- ルート探索中に次の操作をすると、そのルートで設定した内容が消えます。始めからやり直してください。
 - 電源を切る
 - エンジンをかける
 - ナビテレビビデオ を押す

お知らせ

- 案内中の画面の見かた 50ページ
- 音声ガイドについて 59ページ
- ルート探索のあとにルートを確認するには 43、44ページ
- ルート案内を中止するには → 戻る を押す（地図画面に戻る）

（作成したルートについては43ページをお読みください。）

現在地を表示しながら走行する（現在地案内）

今、自分がいるところを画面に表示できます。また、進行方向も表示しますので、どの辺りを走行しているのかがわかります。



1 地図画面で **現在地** を押す

- 現在地の測定を始める。



- 走行中：
 赤の矢印が進行方向
- 停車中：
 赤色で表示
- 受信状況が悪く測定できないとき：
 （最後に測定した位置を表示）
 白色で表示

● 画面の詳しい説明は 50ページ

お願い

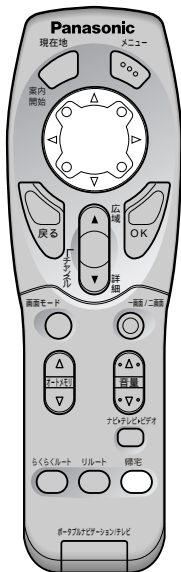
- 地図上にルートを表示しているとき(ルート案内時)は、あらかじめ「ルート案内をやめる」の操作を行ってください。(53ページ)(ルートを表示しているときに **現在地** を押すと、ルート案内が始まります。)

お知らせ

- 測定が終わるまでに約20分かかることがあります。(32ページ)
- 現在地案内を中止するには → **戻る** を押す (地図画面に戻る)

自宅までのルートを作り、走行する（帰宅ルート案内）

自宅を設定しておく、自宅までのルートを簡単に作ることができます。(自宅の設定のしかた 41ページ)



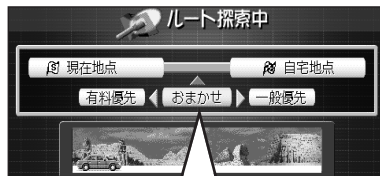
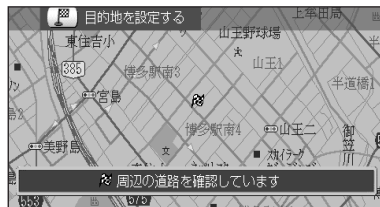
1 **帰宅** を押す

- 「目的地は有料道路上の場所ですか」と表示したときは 64ページ

2 カーソルキー (◀▶) でルート探索条件【有料優先】【おまかせ】

【一般優先】のいずれかを選ぶ

- 探索条件は「ルート探索中」の表示が出ている間に選んでください。探索条件について 43ページ
- 自宅までのルートを探し始める。
- 探索が終わるとルート案内を始めます。



はじめは【おまかせ】が選ばれています。(選んでいる項目は黄色で表示)

お知らせ

- 探索中に探索条件を変えると、探索時間が少し長くなります。
- 案内中の画面の見かた 50ページ
- 音声ガイドについて 59ページ
- ルート探索のあとにルートを確認するには 43、44ページ

案内中の機能について

画面の見かた

現在時刻

現在地を測定すると表示する

- 表示したくないとき 72ページ

走行道路・交差点名称表示

走行している主要な道路や近くの交差点の名称を表示する

- 一般道路：背景が青色
- 高速道路：背景が緑色
- 交差点：背景が白色

ルート

青色のルート：有料道路
黄色のルート：一般道路
赤と黄色の直線：

地点(目的地)までのルートが作成できないとき

- ルート案内時のみ表示

目的地の方向

旗の位置で目的地が現在地よりどの方向にあるかを示す

〔例〕 目的地の方向



目的地までの距離と到着予測時刻

- ルート案内時のみ表示

経由地までの距離と到着予測時刻

- 経由地のあるルート案内時のみ表示

軌跡

案内中に通った道筋に表示

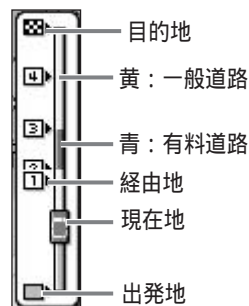
- 最大900個まで表示。900以上になると軌跡のいくつかを省略して表示します。
- 表示したくないとき 72ページ

現在地と進行方向

- ① 走行中 (赤の矢印が進行方向)
- ② 停車中 赤色で表示
- ③ 受信状況が悪く測定できないとき (最後に測定した位置で停止) 白色で表示

トリップゲージ

ルート案内で、どこまで走行したかを表示する



- ルート案内時のみ表示

お知らせ

- 走行中は、地図の細い道路(細街路)は安全のため表示しません。停車しパーキングブレーキを引くと、細街路を表示します。
- 時速約15 km以下では進行方向を正確に表示できないことがあります。
- 案内中の画面の種類を切り替えるには 55ページ
- 案内中の画面を二画面に切り替えるには 57ページ
- ルート案内で目的地まで100 m以内になると「目的地に到着しました。現在位置表示に切り換えます」と表示され、現在地案内になります。

到着予測時刻について

- 現在地が測定されているときに表示されます。
- 到着予測時刻は目安です。渋滞などの道路状況や停車時間などにより、到着時刻がずれることがあります。
- 到着予測時刻は下記の情報に基づいて計算されます。
 - ・GPS衛星の受信信号(現在時刻)
 - ・設定されている自車の平均速度
 - ・目的地、経由地までの残りの距離

お買い上げ時は右記の平均速度に設定しています。

高速道路 = 90 km/h
都市高速 = 50 km/h
有料道路 = 40 km/h
国道 = 30 km/h
一般道路 = 20 km/h

実際の速度が右記よりも速い(または遅い)場合、到着時刻がずれることがあります。
(設定を変えるには 71ページ)

自立航法ユニット(別売：KX-GNG05)をお使いの場合

- 停車しても走行中の表示(📍)になります。
- 簡易ハイブリッド航法中に、現在地のずれ始めや、ずれが大きくなると、現在地の表示(📍)の矢印が黄色になります。(113～116ページ)

自動昼夜画面切替え

お買い上げ時は、下表の時間帯になると自動的に昼画面と夜画面が切り替わります。
自動的に切り替わらないようにしたいときは 72ページ

期 間	夜画面	昼画面	夜画面
3月1日～4月30日		AM5:30～PM6:30	
5月1日～7月31日		AM4:30～PM7:00	
8月1日～10月31日		AM5:30～PM6:00	
11月1日～2月28日(29日)		AM7:00～PM5:00	

昼画面と夜画面を手動で切り替えたいときは

- 1 案内中に **OK** を押す
- 2 【昼画面に切替える】または【夜画面に切替える】を選び、**OK** を押す



画面の見かた つづき

マップマッチング

GPS衛星から受信した位置データの測定誤差を補正し、現在地を道路に表示します。ただし、衛星の配置や地理的状况によっては、完全に補正できない場合があります。

(マップマッチングの機能は常時はたらいています。)

(マップマッチングが
はたらいていない状態)



(マップマッチングが
はたらいている状態)



ヘディングアップ

ナビゲーション中、進行方向が画面の上になるように東・西・南・北の4方向に地図が回転し、走行に合わせて地図が移動します。



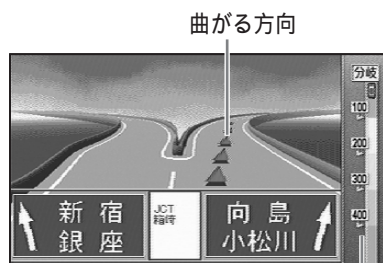
お知らせ

- 画面の上が北以外のときは、地図の文字が重なって表示することがあります。
- 25 mデジタルズームと市街地図で案内中は、ヘディングアップしません。
- 案内後、地図画面の上が北以外になり見にくいとき 34ページ
- 常に画面の上を北に固定したいとき 72ページ

リアルジャンクション案内

高速道路、有料道路、都市高速をルート案内中に、分岐点(ジャンクション、ランプ)に近づくと、音声ガイドとともに分岐点(ジャンクション、ランプ)の立体案内図を表示します。曲がる方向をマーク(▲)で示し、方向案内をします。

- リアルジャンクション案内をしたくないとき 74ページ



分岐点までの距離(m)

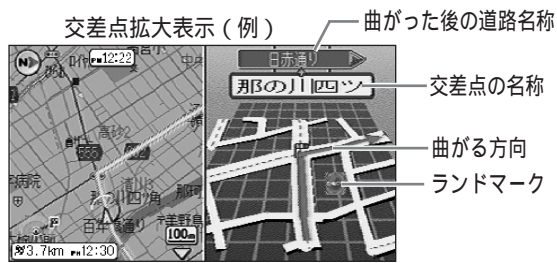
お知らせ

- 付属の地図ディスクを使用時は、約700方面のリアルジャンクション案内をします。
- リアルジャンクション案内は、付属の地図ディスクおよびナビ研S規格拡張フォーマットに対応した地図ディスク使用時のみ表示します。
- 下記の場合、リアルジャンクション案内は行いません。
 - 分岐点、ジャンクションでも直進する場合
 - 同一ジャンクションで2回以上曲がる場合
 - 分岐点に経由地を設定し、経由地での到着案内を【する】にした場合

交差点拡大表示

ルート案内中に曲がる交差点が近づくと、音声ガイドとともに、交差点の拡大図を表示し曲がる方向を矢印で示します。交差点の名称や周辺の目印(ランドマーク)も表示します。

道路は下記の色で表示します。
 一般道路：白色
 高速道路：グレー



お知らせ

- GPS衛星の測定誤差により、交差点拡大表示や音声ガイドが消えたり、出なかったりする場合があります。
- ランドマークは、ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど代表的なものだけを表示します。
- 拡大図は実際の道路形状とは異なることがあります。

付属の地図ディスクに収録しているマーク(ランドマーク)

以下の画面表示中に、目印となる建物などをマークで表示します。

- シンプルナビゲーション画面(56ページ)
- ストリートナビゲーション画面(58ページ)
- 交差点拡大表示画面(上記)

ランドマークの代表例(付属の地図ディスクの場合)

ガソリンスタンド	ファーストフードショップ	レストラン	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	デパート	紳士服専門店	カーディーラー	カー用品店
パチンコ店	ホームセンター	銀行	ホテル	お 店	タクシー会社	電器店	公園	工場
郵便局	神社	寺	病院	警察	消防署	学校	信号機	歩道橋
グランド競技場	体育館	役 所	保健所	税務署	公共施設	● その他、全部で約100種類あります。(企業名のシンボルなどをランドマークとして表示します。)		

お知らせ

- 表示するランドマークと実際の内容は異なることがあります。
- ランドマークは交差点から見えるものを基準に地図ディスクに収録していますので、建物がひとつでも、複数の交差点から見える場合、同じランドマークが複数表示されることがあります。また、広い公園や大きな建物などは、同じ建物に2個表示します。

画面の見かた つづき

トンネル案内

案内中、トンネルに近づくとき『この先トンネルがあります』の音声ガイドが流れ、入口までの距離を表示します。また別売の自立航法ユニット(KX-GNG05)を接続していると、昼の時間帯(※51ページ)にトンネルに入ったとき、画面のまぶしさをやわらげるために自動で夜画面に切り替わり、トンネルを出ると昼画面に戻ります(自動昼夜画面切替を【する】に設定時)。さらに、自立航法ユニットを【車速】で使用中は、トンネル出口やトンネル内の分岐までの距離も表示します。

一般道路

高速道路(ハイウェイナビ)

トンネル入口までの距離を表示

案内のタイミング
一般道路・有料道路のとき：500 m 手前
高速道路のとき：1 km 手前

トンネル内に分岐があるとき

トンネル出口までの距離を表示

トンネルが連続しているとき

別売の自立航法ユニット(KX-GNG05)を【車速】で使用中的み表示します。

ストリートナビゲーション中

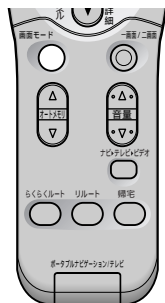
二画面のとき

● VICSレベル3表示中はトンネル案内表示は行いません。

お知らせ

- 現在地案内のときは、現在地からトンネルまでの間に交差点などがあると、トンネル入口までの距離表示は行いません。
- トンネル内に分岐があるときは、トンネル入口約200 m手前で『トンネルの中、分岐があります』と音声ガイドが流れます。
- トンネルによっては、トンネル案内表示は行わず、自動昼夜画面切替のみ行う場合があります。
- 音声ガイドを【普通】に設定すると、トンネルでの音声ガイドは行いません。(※74ページ)

案内中の画面のモードを切り替える



一般道路走行中は、簡略化した地図(シンプルナビゲーション)に切り替えることができます。また高速道路走行中は、走行に必要な情報だけの表示(ハイウェイナビゲーション)に切り替えることができます。

1 案内中に **画面モード** を押す

● **画面モード** を押すごとに案内中の画面が下のように切り替わる。

一般道路を走行しているとき



画面モード



高速道路を走行しているとき



画面モード



- 高速道路走行中は、自動的に地図画面に切り替わります。切り替わる画面を一画面または二画面(56、57ページ)のハイウェイナビゲーションに変更することができます。(ハイウェイナビ自動切替え 75ページ)
- 一般道路と高速道路が隣接している場合は、現在地の誤差により案内中の画面が次のように切り替わることがあります。

一般道路でのナビゲーション画面

高速道路でのナビゲーション画面

次ページへ ▶

案内中の画面のモードを切り替える つづき

シンプルナビゲーション

必要な情報のみを表示した簡単な50 m縮尺の地図でナビゲーションを行います。道路や建物などの目印をわかりやすい形状で表示します。



走行中の道路名

走行中の道路周辺のランドマーク

ルート案内中、交差点に近づくとき...



曲がる交差点の名称

曲がる方向を拡大表示



- 縮尺の変更はできません。

ハイウェイナビゲーション

全国の高速道路および首都高速道路/都市高速道路の本線上を走行中は、走行に必要な情報だけを表示し、分かりやすく、見やすい画面表示でナビゲーションを行います。



走行中の道路名

分岐での行き先
ルート案内時
のみ表示

分岐表示
出口、終点も
表示

インターチェンジ (IC)、サービスエリア/パーキングエリア (SA/PA)、分岐点 (ジャンクション/JCT)、出口ランプ (R) の名称と到着予測時刻、道のり

- 前方3つまでを表示
- 到着予測時刻は目安です
- 道のりは、現在地からの距離を表示

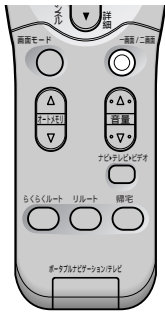



- 縮尺の変更はできません。
- 別売のVICS内蔵テレビチューナーユニット(KX-GNT32)を使用して、VICS情報受信中は、渋滞や規制の情報が表示されます。(※105ページ)

ハイウェイナビ自動切替えについて

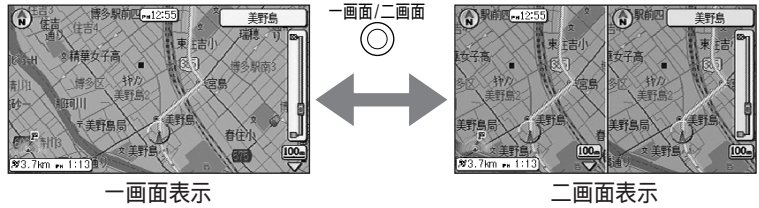
- 高速道路を走行すると、自動的に一画面や二画面のハイウェイナビゲーションに切り替わるように設定できます。(※74ページ) お買い上げ時は、自動的に「地図」でのナビゲーション画面に切り替わります。
- ハイウェイナビゲーション中に高速道路から一般道路に降りると、ハイウェイナビゲーションに切り替わる前のナビゲーション画面になります。
- 一般道路と高速道路が隣接している場合は、現在地の誤差により案内中の画面が、ハイウェイナビゲーションと一般道路でのナビゲーション画面に自動的に切り替わることがあります。


案内中の画面を一画面と二画面に切り替える



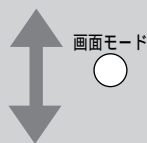
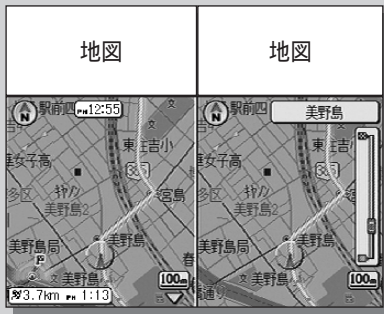
1 案内中に  を押す

●  を押すごとに一画面と二画面が切り替わる。

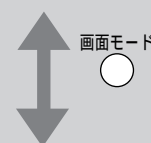
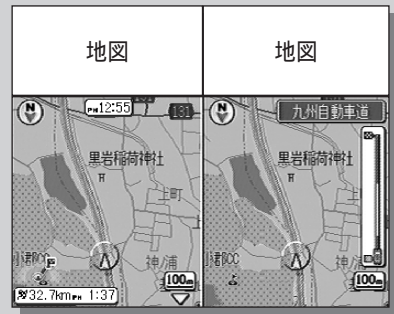


●  を押すごとに案内中の画面が下ののように切り替わる。

一般道路を走行しているとき



高速道路を走行しているとき



ナビを始める

案内中の機能について






- ストリートナビゲーション中に高速道路を走行すると、自動的に「地図」での二画面表示に切り替わります。切り替わる画面を一画面または二画面のハイウェイナビゲーションに変更することができます。(ハイウェイナビ自動切替え 75ページ)
- 二画面または一画面に切り替えたときの画面は、以前表示していた二画面または一画面の状態での画面になります。

次ページへ ▶

案内中の画面を一画面と二画面に切り替える つづき

二画面地図の縮尺について

- 左側の地図は  または  で縮尺を変えることができます。
- 右側の地図はあらかじめ設定された縮尺(お買い上げ時は100 m)で表示され、案内中は縮尺の変更はできません。縮尺を変更するときは  70ページ

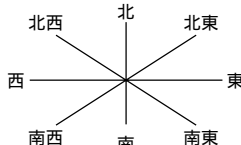
ストリートナビゲーション

一般道路を走行中の右画面に、走行中の道路や交差点の名称など、走行に必要な情報だけを表示し、ナビゲーションを行います。

現在地案内のとき



車の進行方向を8方向で表示



走行中の道路周辺のランドマーク

走行中の道路名

現在地付近の交差点の名称、形状(概略図)を表示

ルート案内のとき



次に曲がる交差点の名称、交差点までの距離、曲がる方向を表示


- 目的地や経由地に近づくと、そこまでの距離を表示する。

現在地付近の交差点の名称、形状(概略図)を表示

走行中の道路名

走行中の道路周辺のランドマーク

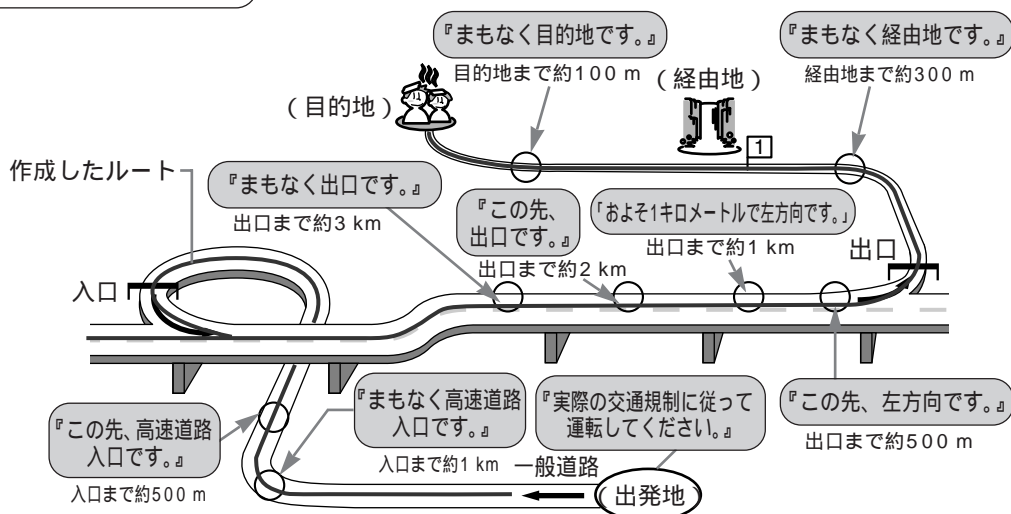
 お知らせ

- 次に曲がる交差点まで約3 km以上あるときは、「しばらく道なりです」と表示します。(「道なり」とは走行中の道路に沿って、そのまま走行することです。)
- ルートから外れて走行すると、現在地案内のときの表示になります。
- 別売のVICS内蔵テレビチューナーユニット(KX-GNT32)を使用して、VICS情報表示中のときは  105ページ

音声ガイドについて

ルート案内中、曲がる交差点・経由地・目的地などが近づくと、チャイムが鳴り、曲がる方向を音声でお知らせします。音の大きさは音量キーで調整できます。

例：高速道路を利用したとき



お知らせ

- 下記の場合、音声ガイドが流れなかったり、異なった案内をすることがあります。実際の交通規制に従って運転してください。
 - 1) 地図ディスクの道路と実際の道路が、完全に一致していないとき
 - 2) GPS衛星からの信号を受信できない場所にいるとき
 - 3) 現在地の測定誤差が大きいとき
 - 4) 込み入った道路の交差点で曲がるとき
 - 5) 交差点に経由地があり、【経由地での到着案内】を【する】に設定しているとき
 - 6) 交差点での分岐角度が $0^{\circ} \sim 35^{\circ}$ のゆるやかな場所
 - 7) 有料道路(有料のトンネル)の入口・出口

リクエスト音声ガイド

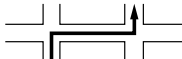
ルート案内中  を押すと、次の交差点への音声ガイドが流れます。

ただし、次に曲がる交差点まで3 km以上あるときは、『しばらく道なりに進むルートです』とお知らせします。(「道なり」とは走行中の道路に沿ってそのまま走行することです。)

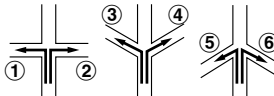
音声ガイドの種類について

案内状況	音声ガイド
案内が始まったときの音声ガイド	
現在地案内が始まったとき	『実際の交通規制に従って運転してください。』 『現在地を表示します。』
ルート案内が始まったとき	『実際の交通規制に従って運転してください。』 『音声案内を開始します。』

音声ガイドについて つづき

案内状況	音声ガイド
交差点での音声ガイド	
曲がる交差点まで約700 mのとき	『およそ700メートルで 1方向です。』
曲がる交差点まで約300 mのとき	『およそ300メートルで 1方向です。』
曲がる交差点まで約100 mのとき	『この先 1方向です。』
曲がる交差点まで約300mで、 その交差点と次に曲がる交差点 との間が約280 m (例)  以内のとき	連続右左折音声ガイド 『およそ300メートルで 1方向です。 その後、 1方向です。ご注意ください。』
交差点を曲がった後、次に曲がる交差点まで 約3 km以上のとき	『しばらく道なりに進むルートです。』

1 曲がる方向は次の①から⑥のいずれかを案内します。

①『左』 ②『右』 ③『ななめ左』 ④『ななめ右』 ⑤『手前左』 ⑥『手前右』 

目的地(経由地)での音声ガイド	
経由地まで約300 mのとき	『まもなく経由地です。』
目的地まで約100mのとき	『まもなく目的地です。音声案内を終了します。』

高速道路での音声ガイド	
高速道路の入口まで約1 kmのとき	『まもなく高速道路入口です。』
高速道路の入口まで約500 mのとき	『この先、高速道路入口です。』
高速道路の出口まで約3 kmのとき	『まもなく出口です。』
高速道路の出口まで約2 kmのとき	『この先、出口です。』
高速道路の出口以外で、本線から分かれるまでの距離が約2 kmのとき	『およそ2キロメートルで右(左)方向です。』
高速道路の出口および本線から分かれるまでの距離が約1 kmのとき	『およそ1キロメートルで右(左)方向です。』
高速道路の出口および本線から分かれるまでの距離が約500 mのとき	『この先、右(左)方向です。』

都市高速道路および有料道路での音声ガイド	
都市高速道路(有料道路など)の出口、本線から分かれるまでの距離が約1 kmのとき	『およそ1キロメートルで右(左)方向です。』
都市高速道路(有料道路など)の出口、本線から分かれるまでの距離が約500mのとき	『この先、右(左)方向です。』

トンネルでの音声ガイド	
一般道路、有料道路でトンネル入口まで 約500 mのとき	『この先、トンネルがあります。』
高速道路、都市高速道路でトンネル入口まで 約1 kmのとき	
トンネル内に分岐がある場合で、トンネル入口 まで約200 mのとき	『トンネルの中、分岐があります。』

- 音声ガイドを【普通】に設定すると、トンネルでの音声ガイドは行いません。(≒74ページ)
- 現在地案内のときも、トンネルでの音声ガイドを行います。
- トンネルが連続する場合は、最初のトンネルの手前でのみ音声ガイドを行います。

案内状況	音声ガイド
------	-------

ルートから外れたときの音声ガイド	
------------------	--

ルートから直線距離で約400 m以上離れたとき (オートリルート【しない】に設定時)	『案内ルートを外れました。』
ルートから直線距離で約400 m以上離れたとき (オートリルート【する】に設定時)	『案内ルートを外れました。リルートします。』 ²

- オートリルートについて 62ページ
- 2 細街路を走行中は、『案内ルートを外れました』と音声ガイドが流れ、リルートは行いません。

VICS情報を受信したときの音声ガイド (VICSについて 105ページ) ³	
--	--

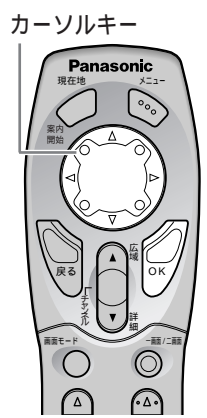
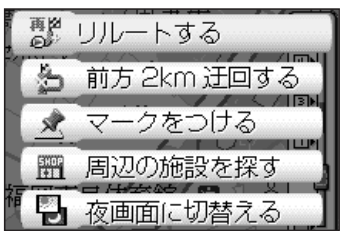
約3 km先が渋滞しているとき ⁴	『ルート前方、渋滞しています。』
約3 km先が混雑しているとき ⁴	『ルート前方、混雑しています。』
約3 km先に規制があるとき ⁴	『ルート前方に規制があります。』
緊急情報を受信したとき	『緊急メッセージを受信しました。』
注意警戒情報を受信したとき	『注意警戒情報を受信しました。』

- 3 別売のVICS内蔵テレビチューナーユニット(KX-GNT32)をご使用のとき。
- 4 ストリートナビゲーション中のみ

案内中に操作する

OKメニューを表示させると、下記の操作が行えます。

- 目的地・経由地までのルートを再探索したいとき¹ (62ページ).....
- 回り道(迂回)するルートを作りたいとき^{1 2} (63ページ).....
- 現在地にマークをつけたいとき (77ページ).....
- 現在地の近くに何があるか探したいとき³ (93ページ).....
- 昼画面と夜画面を切り替えたいとき (51ページ).....



- 1

案内中に **OK** を押す

 - OKメニューを表示。

- 2

操作したい項目を選び、**OK** を押す

 - 走行中に操作できない項目はグレーで薄く表示され、選択できません。



お知らせ

- 1：ルート案内中のみ表示します。
- 2：ルート上を走行中のみ表示します。
- 3：停車中のみ表示します。

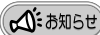
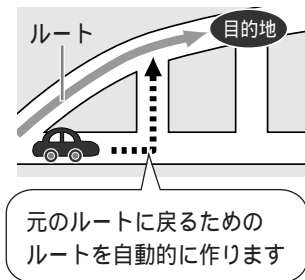
走行中にルートから外れたときは

『案内ルートを外れました』の音声案内が流れます。

自動的に元のルートに戻るルートを作る（オートリルート）

ルートを外れて走行すると、『案内ルートを外れました。リルートします』の音声ガイドとともに自動的に元のルートに戻るためのルートを作ります。

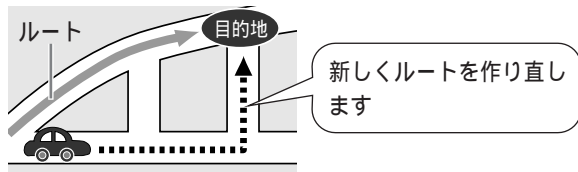
- オートリルートしないように設定したいとき(☎74ページ)



- ルートから外れていても、近くに大きな道路がない場合、元のルートに戻るためのルートを作らないことがあります。
- 細街路を走行中は、オートリルートははたらきません。
- オートリルートを【しない】に設定したときは、ルートを外れて走行すると、『案内ルートを外れました』の音声ガイドが流れます。(☎61ページ)
下記の「目的地までのルートを作り直す」の操作を行うと、ルートを作り直せます。

目的地までのルートを作り直す（リルート）

今いる場所から目的地/経由地までのルートを再探索します。



- 1 ルート案内中に **リルート** を押す
 - ルート探索を始める。

OKメニューから操作する場合

- 1 ルート案内中に **OK** を押す
- 2 【リルートする】を選び、**OK** を押す



- 『案内ルートを外れました』の音声ガイドの前でも **リルート** を押すと、目的地までのルートを作り直せます。
- ルートの記憶残容量が少ない場合、再探索できないことがあります。

迂回するルートを作る

ルート上を走行中にルートの前方が渋滞しているときなど、現在地から前方のあらかじめ設定した距離(☞74~75ページ)を回り道するルートを作ります。

- 1 ルート案内中に **OK** を押し、カーソルキーで **【前方2 km 迂回する】** を選び、**OK** を押す

- 目的地(または経由地)周辺の道路を確認後、迂回ルートを探し始める。
- ルート探索条件は、使っているルートを作ったときの探索条件になります。
距離の表示は74ページの設定に応じて1/2/3/4/5 kmに
表示が変わります。



- 設定した迂回距離よりも長い迂回をする場合や、進行方向と逆向きの迂回をする場合があります。
- 迂回するルートが見つからない場合などは、迂回する前と同じルートになります。
- ルート上を走行していないときは、迂回ルートは探索できません。



ナビを始める
案内中の機能について

ルート案内と現在地案内を切り替える

ルート案内から現在地案内に切り替える(ルートの表示を消す)

- 1 **メニュー** を押す → **【ルートを見る】(ルート)** を選び、**OK** を押す → **【ルート案内をやめる】** を選び、**OK** を押す

- 地図上のルート表示が消え、現在地案内になる。



現在地案内からルート案内に切り替える(ルートの表示をする)

- 1 **メニュー** を押す → **【ルートを見る】(ルート)** を選び、**OK** を押す → **【ルート案内を始める】** を選び、**OK** を押す



- ルート作成時と異なる地図ディスクを使用してルート案内を始めることはできません。
「このルートはこのディスクでは使用できません。消去しますか?」と表示したときは、「こんなメッセージが出たときは」(☞130ページ)をお読みください。
- 走行中は操作できません。停車してパーキングブレーキを引いて操作してください。